



「ディスカバー農山漁村の宝アワード」応募用紙（団体用）

都道府県名（必須）	〇〇県	市町村名（必須）	〇〇市、〇〇市、〇〇郡〇〇町
団体名（必須）※応募フォームと同一名称で記入してください。	〇〇〇		
1. 団体の概要（必須） ※設立年、組織、構成員、構成員数、役割分担等の実施体制を記入してください。 設立年：令和〇年〇月、構成員：〇〇事業者 宿泊施設：〇〇、〇〇、食事施設：〇〇、〇〇 体験施設：〇〇、〇〇、生産者：〇〇、〇〇			
2. キャッチフレーズ（必須） ※20 字程度で記入してください。 〇〇体験で一生の思い出を			
3. 活動のきっかけ（必須） ※200 字程度で記入してください。 〇〇市内には地域資源として〇〇があり、近隣市町村（〇〇市、〇〇町）をあわせて〇箇所存在する。本協議会の中核法人である〇〇は、令和〇年より国内でも稀な「〇〇体験」を提供し、協議会が一体となって観光地域づくり並びに〇〇のブランディングに挑戦している。			
4. 取組概要（必須） ※50 字程度で記入してください。 〇〇に宿泊し、本格的な〇〇を体験できる滞在型体験プログラムを提供して、インバウンド誘致に取り組む			
5. 取組の具体的内容及び成果（効果）（必須） ※応募フォーム「該当する取組」で選択した項目についての活動内容、時期及びその成果（効果）を 600 字程度で記入してください（地域資源の活用、他地域への影響、多様な関係者との連携、デジタル化・輸出・グリーン化・食料安全保障強化などへの取組内容、情報発信、取組の持続性・継続性、所得・雇用の増大、消費者の視点に立った取組、地域活性化への貢献、地産地消への取組などの観点から記載願います。）。 〇〇地域の新たな観光コンテンツとして、持続可能な地域社会の実現を目指し、〇〇文化の魅力を国内外に発信している。取組の本格的な稼働が令和〇年〇月のため、コロナの影響で純粋なインバウンド客の受け入れ実績はないが、国内在住の外国籍の顧客が全顧客の約〇割を占める。アンケート評価は、国籍を問わず顧客の満足度 100%、紹介意向 100%となっている。 （令和〇年〇月～令和〇年〇月までの〇〇体験参加者数は、リピーターも含めて延〇名） また、〇〇体験に加えて、契約農家と連携したプログラムも体験コンテンツ化し、他地域との差別化に注力している。 さらに、〇〇体験を核にした「観光地域づくり」に取り組んでおり、「〇〇のまち」としてのブランディング、インバウンド受け入れ研修（英語によるコミュニケーション能力強化、食によるブランド力向上を行っている先進地の視察等）を実施し、受け入れツールの設置（英語メニュー、受け入れ店舗の目印の設置等）、プロモーション力の強化（ウェブсайт、ポスター、動画の作成）、着地形旅行商品造成を行った。 【コロナの影響を踏まえた対応や工夫】 ・オンラインツアーの実施 ・協議会構成員に対してコロナ対策の研修を〇回にわたって実施 ・「農山漁村振興交付金（農泊推進対策）」を活用し、各施設のアクリル板やワーケーション受入体制の整備を実施			

6. 活動実績(必須) ※「項目」は、具体的な活動内容(来訪者、売上等)ごとに記入してください。							
項 目	単位	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度 (見込み)
〇〇体験(人数)	人	30	60	90	120	150	150
解説: 体験参加者延べ人数(リピーター含む)、うち〇割が日本在住外国人							
宿泊者数(人数)		-	-	100	50※	80※	100
解説: 宿泊者延べ人数(リピーター含む)、うち〇割が日本在住外国人							
体験コンテンツ数		2	2	5	10	15	17
解説: 協議会内の体験コンテンツの延べ個数							
食事メニュー数		3	3	10	17	25	30
解説: 協議会内の食事メニューの延べ個数							

※R2年度、R3年度及びR4年度について、実績値が新型コロナウイルス感染症を原因とした減少である場合は、その実績値に「※」を記入してください。また、新型コロナウイルス感染症関連で実績に影響がある場合は、「5. 取組の具体的内容及び成果(効果)」に影響を踏まえた対応や工夫を記入してください。

7. 活動の主な変遷(必須) ※活動の主な変遷について記入してください。						
初年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度 (見込み)
平成〇年度から〇〇体験を開始	・〇〇の活動を開始	・〇〇を取得し、〇〇の活動を開始	・協議会立ち上げ ・受け入れ態勢づくり	・〇〇プログラム造成 ・コロナ対策を実施	・〇〇商談会に出展	・〇〇と連携して〇〇を実施

8. 今後の展開方向(必須) ※200字程度で記入してください。 ※期待できる地域等への波及効果や取組を持続していくための方策などがあれば併せて記入してください。	
1) プロモーション計画 ・商談会への積極的な出店 ・外国人記者クラブの誘致 ・国内外のインフルエンサーによる取材ツアーの実施 ・SNS 有料広告の実施 ・海外のマガジン等への広告の実施 2) エリアブランディング計画 ・首都圏エリア、近隣エリアの〇〇との連携による「〇〇」イベントの実施 3) 受け入れ態勢強化計画 ・インバウンド受け入れに対する研修、評価の検証を随時実施	

9. 活動状況がわかる写真、効果を示す図表(必須) ※活動を代表する写真を3枚以上添付してください。 ※写真・図表の説明を20字程度で記入してください。 ※第三者の肖像権、著作権、プライバシー等を侵害することのないよう十分に御注意ください。 ※写真等を貼り付ける際は圧縮するなどして、Wordのファイルサイズが5MB以下となるようにしてください。	
写真・図表等	写真・図表等
()	()

写真・図表等	写真・図表等
()	()
写真・図表等	写真・図表等
()	()

10. 表彰等の受賞歴(該当あれば)	
表彰名等(受賞年度)	主催者
「〇〇表彰」〇〇賞 受賞	〇〇省

11. 活動に関するPR・エピソード (自由記入、写真等添付可)
※応募用紙が3ページを越えないようにしてください。
【団体の歴史・実績】 令和〇年〇月 設立 令和〇年～令和〇年「農山漁村振興交付金(農泊推進対策)」を活用、協議会の立ち上げ 及びインバウンド受け入れ体制のソフト整備・人材育成を行う 令和〇年〇月～〇月 オンライン〇〇イベント実施 令和〇年〇月～〇月 〇〇実証事業を実施 令和〇年 〇〇省主催「〇〇表彰」〇〇賞 受賞

12. 応募いただいた連絡先に、今後、農水省より各種施策等に関する情報をお知らせする場合があります。希望する場合は右の□に✓をご記入ください。	情報を希望する ☐
--	-------------------------------------

- 【注意事項】
- ① 記入欄に指定された文字数を目安としてください。これより少なくても結構です（フォントはM S P明朝、大きさは10で変えないでください）。
 - ② この選定は、農林水産行政施策の推進として、選定された取組内容を全国へ発信することが目的であることから、応募用紙に掲載いただいた内容及び写真については、農林水産省が行う広報活動、地方公共団体への情報提供等（農林水産省ホームページへの掲載、選定事例集への掲載、政府施策紹介資料への掲載など）に使用することがございますので、あらかじめ御了承ください（個人名については公表、使用はいたしません。）。
 - ③ 提出いただいた応募用紙等については返却いたしませんので、あらかじめ御了承ください。
 - ④ 12に✓を御記入いただいた場合、御連絡先情報を農水省内関係部局に共有させていただく場合がございます。